

平成28年度 教育委員会事務局長「政策宣言」中間報告

教育委員会事務局長 寺岡伸清

○ 平成28年度重要事業

事業名	質が高く信頼される教育の実践
目 標	<p>昨年に引き続き、土曜塾など「学力向上対策事業」を実施します。また、不登校等のない落ち着いた学級運営を図るため、「Q-U調査(学級診断調査)」や教育アドバイザーによる「豊かな人間関係づくり支援事業」を実施します。このほか、小・中学校吹奏楽部の楽器を更新するほか、学校施設整備について引き続き努めます。</p>
進捗状況	<p>夏休み補充学習は、各中学校で8回(延べ48回)開催し、延べ1,084人の生徒が参加しました。中学生土曜塾は10月から実施します。豊かな人間関係づくり支援事業としてQ-U調査(学級診断調査)実施のほか、教育アドバイザーによる実践的な教員への指導を19回行っています。このほか、小・中学校吹奏楽部の楽器を更新したほか、学校施設整備に取り組んでいます。</p>
今後の対応	<p>学力向上対策事業等を継続的に進める一方で、学校施設整備のとりわけ未採択事業について事業着手できるよう努めます。</p>

事業名	文化・スポーツの振興
目 標	<p>歴史と文化が薫るまちづくり事業として開催する「全国鰻絵サミット in 射水」による鰻絵文化や「全国絵本ミュージアム会議」の開催による絵本文化など、本市の優れた文化を全国に積極的に発信していきます。</p> <p>また、海王丸パークと新湊大橋を走るジョギングコースが新設される「富山マラソン2016」など、スポーツイベントを通じて市民スポーツの推進を図ります。</p>
進捗状況	<p>「全国鰻絵サミット in 射水」では、多くの全国の鰻絵関係者や地域住民が鰻絵を生かしたまちづくりに理解を深められ、また、「全国絵本ミュージアム会議」では、来年度以降も連携しつつ絵本文化を発信することが確認されるなど大きな成果を上げました。</p> <p>「富山マラソン2016」のジョギングの部には、市内外から1,000人以上の参加申し込みがあり、内訳としても仲間同士であったり親子というペアも多く、楽しくスポーツに取り組むという目的が果たされるものと考えています。</p>
今後の対応	<p>地域や各団体が主体となる取り組みを支援し、鰻絵や絵本文化をより市の特徴ある文化として根付くよう取り組んでいきます。</p> <p>また、「富山マラソン2016」で新設されたジョギングの部の実施結果を検証し、より多くの市民が楽しくスポーツに取り組むことのできる環境づくりに努めます。</p>